

保険料水準の統一に向けた検討の進め方

国保運営方針(全市町合意)の考え方

制度の円滑な移行を目指す ~ 各市町の医療費水準に応じた保険料から、将来的な保険料水準の統一へ ~

<H30~R2年度>

- 各市町の医療費水準に応じた保険料率の設定

<R3~R5年度>

- 段階的な統一【納付金算定における統一】
(インセンティブ導入による医療費適正化等の平準化促進)

- 将来的な保険料水準の統一
(同一所得・同一保険料)

統一に向けた検討の視点

- 今後、「保険料水準の統一(同一所得・同一保険料)」を具体的に目指すためには、目標や工程を定め、計画的に取組を進めることが必要
- 保険料水準の統一に向けては、医療費水準や収納率の平準化を図ることが必要
- 保険料水準の統一に向け、各市町毎に異なる調整項目(※)の取扱いについて議論することが必要
(※)市町により異なる保健事業費や国調整交付金等

検討スケジュール(予定)

